

「JALカードnavi」を作るなら「VISA」がおすすめ!

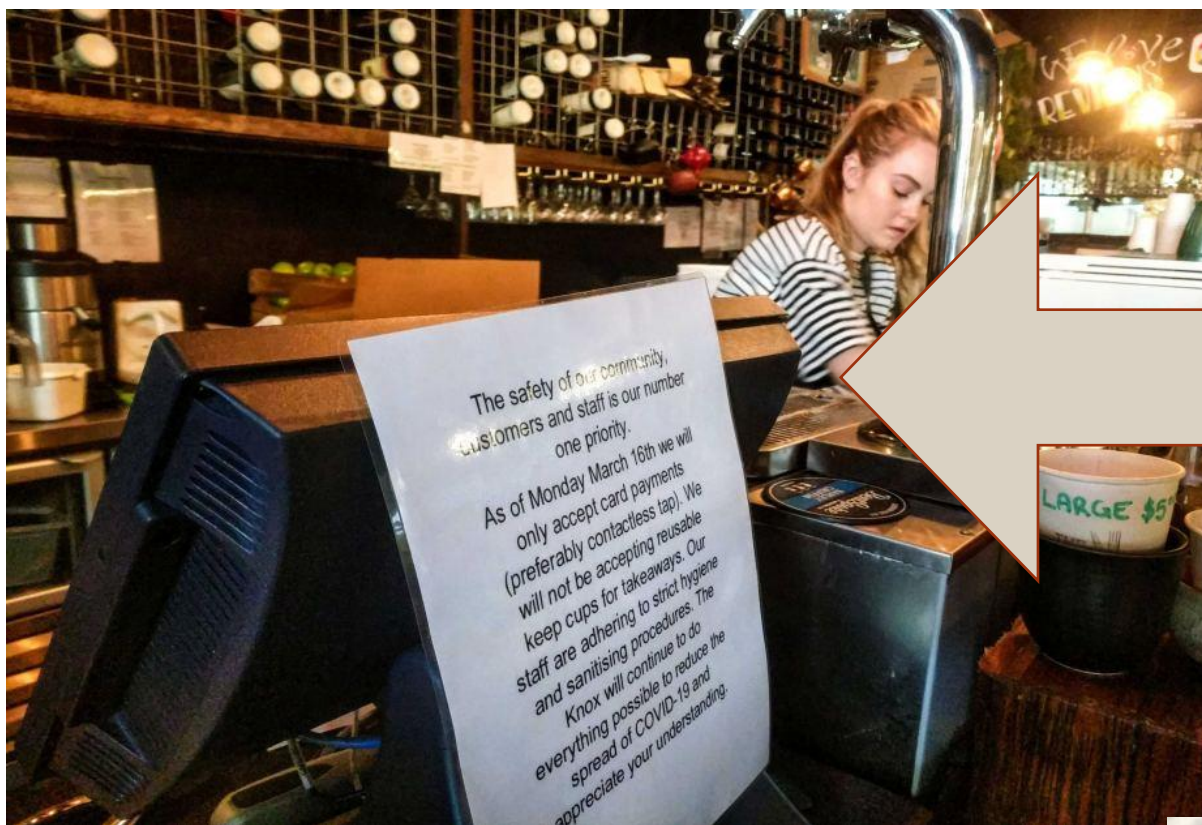
コンタクトレス決済(NFC Pay)に対応

このマークが目印



日本以外では当たり前? コンタクトレス決済 - 日本ではSUICAなどのチャージして使うicカード決済が普及していますが、海外、特に英語圏の国ではクレジットカードがそのままicカードとして使える、コンタクトレス決済の方が普及しています。日本のクレジットカードではこれに対応しているカードがまだまだ少ないので、これから作る方はぜひ上記のマークの付いたカードを選びましょう。

新型コロナウイルス対策にも - 現金にコロナウイルスが付着しているとして（特にオーストラリアでは紙幣がプラスチックで作られているためウイルスが表面で何時間も生き残ってしまうようです）、現金を受けとってくれないお店が増えています。また、カードを店員さんに手渡ししないで済む、コンタクトレス決済が推奨されています。現金だとご飯が食べられないかもしれませんね?



オーストラリアのカフェでは -

As of Monday March 16th we will only accept card payments.

(preferably contactless tap.)

3月16日以降はカード決済のみお受けいたします。

(できればコンタクトレス決済で)

豪ABCニュースの記事より

カフェやコンビニ、スーパーのセルフレジでも - コンタクトレスのクレジットカードに対応していれば、現金を両替したり、ATMからお金をおろす必要はありません。そのままコンタクトレスのクレジットカードで支払ができます。

様々な支払い方法に対応している地下鉄の改札機▶



◀ マクドナルドから、飲料の自販機までよく目にする決済端末。この端末に自分でカードをかざして支払をします。スーパーマーケットでも、ほとんどセルフレジになっているところが増えています。

カードは2枚持ちがおすすめ - 紛失やトラブルに備えて、また学生用のクレジットカードは利用限度枠が少ないので、異なるブランド (VISAとMasterなど)のカードが2枚以上あると安心です。もう一枚作るならプリペイド式でコンタクトレス決済に対応している

「キャッシュパスポートプラチナ」

